

(学校目標) すべてのこどもの命と人権がまもられ、生きる力のつく桜塚小学校



さくらづか

第8号

2022. 8. 30

発行



(めざす子ども像)「じぶんがすき」「なかまとともに」「ゆめがいっぱい」



2学期が始まりました！

25日は始業式、静かだった学校に、子どもたちの明るい笑顔と元気な声が響き、活気に満ちています。長い夏休みが終わり、行事の多い2学期が始まりました。1か月顔を見なかったただけですが、日焼けし背が伸びた子どもたち一人ひとりを見てみると、心も体も随分成長したように思います。きっと、充実した夏休みを過ごしたことと思います。この2年間、緊急事態宣言等によりあまり出かけることの少なかった夏休みでしたので、真っ黒に日焼けした顔を見てみると、嬉しく元気が出ます。2学期に向けての充電もばっちり!がんばるぞ!という意気込みも感じられました。始業式では、2学期に頑張りたいことを話しました。

2学期：なかまとともに！友達とつながる力をつけよう

1学期は、「じぶんがすき!」というキャッチフレーズで、「自分の良いところ」や「自分の得意なこと」などを見つけ、更にそれを伸ばすために自分自身を鍛えることを頑張りました。自分の「脳」「体」「心」をしっかり鍛えることができたことと思います。2学期も引き続き、自分を鍛えてほしいと思います。2学期はそれに加え、「なかまとともに」を頑張りたいと思います。今学期は、自分のことだけではなく、「お友達の良いところ」や「お友達の得意なこと」をたくさん見つけ、互いに大切にし合い、みんなで力を合わせて楽しい学校生活を送ってほしいと思います。



2024年から使用される一万円札の肖像として採用され、近代日本経済の父と言われている「渋沢栄一」さんの言葉を紹介しました。渋沢さんは「人は人を思いやる心を持っている、思いやる心とは、お友達が苦しめば自分の胸がとても痛むということ、また、誰かが救われれば温くなる心…人はそんな思いやる心を生まれた時から誰でもちゃんと持っている。」と言っています。思いやる心をもって、人と人とが繋がれば、こんな強いことはないと思います。自分だけが良ければいい…自分だけが得をする…自分だけが楽しい…これは、とても弱い人の考えだと思います。ドッジボールをする時、自分のチームだけを強いメンバーにしたり、ボールを上手に取れない子は仲間に入れてあげなかったり、また、他の遊びでも「あっち行って」など仲間はずれにする…こんな子は桜塚小学校にいないと信じていたのですが、どうも遊びの中ではそのようなことも起こっているようです。だから、2学期は運動会などの行事を

通して、みんなで力を合わせることの素晴らしさを学んでほしいと思います。そして、誰かが困っている…誰かが泣いている…誰かが仲間はずれにあっていて…そんなことを見かけたら、助けてあげてください。自分の力だけではどうしようもないと思ったら、お友達や先生にも伝えてください。みんなで力を合わせて、楽しい学校になるといいなあと思っています。去年は、三本の矢(毛利元就の「三矢(さんし)の訓(おしえ)」)の話の割りばしにたとえて話しました。割りばし1本だと簡単に折ることができますが、学級の人数分の割りばし30本を一息に折ることはできません。人も同じです。1人2人…とたくさんの人がつながり合えば、とても強くなるのです。時には意見が合わなかったり、嫌だなあと思う人もあるかと思いますが、でも、どんな人とも力を合わせられる人はとても強いと思うのです。このように、2学期は「友達・仲間」とつながり合うことのできる力を、たくさんの行事を通してつけてほしいと思います。そして、2学期の終業式には、大きな成長を遂げたみんなの立派な姿を見たいと思っています。 **充実した、すばらしい2学期にしましょう！**



素敵な思い出ができました！

～8月21日キャンドルナイト～

お天気が心配でしたが、準備を始める頃



から雨はやみ、運動場の水たまりもあつという間になくなり、素敵な夜を迎えることができました。3年目となるキャンドルナイト…みなさんが作ってくれた紙コップの絵、テーマは「たからもの」それぞれの素敵な思いの詰まった絵や言葉を輝かせるようにろうそくの灯がとまり、それが全部つながると運動場一面にひろがる美しいアートができ上がりました。その中を歩きながら、家族でいろいろなことをおしゃべりし、温かいひと時を過ごされている様子をたくさん見ることができ、嬉しく思いました。5月から準備にかかってくださった育友会のみなさま本当にありがとうございました。そして、紙コップやペットボトルのセロファン貼りに協力してくれたみなさん、ありがとうございました！



今週末は土曜参観です！

9月3日(土)は「土曜参観」を予定しています。現時点では、児童や教職員のコロナウイルスによる感染は少なく、実施できる見通して準備を進めています。しかしながら、授業をする教員本人や家族等の感染により、自宅待機の教員が複数人出た場合については、その学級のみ中止にする可能性もあります。1学級程度であれば、別の教員が授業をすることも考えていますが、複数の場合には対応するのが難しいです。その時には、事前に連絡をいたしますので、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。(中止になった場合は、別日を設定する予定です)